



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

- ・既存の歩道は狭い上に段差があって危ないので、歩行者も自転車も安全な広くて段差のない歩道がほしい。(地元住民)

事業前

- ◆片側歩道で幅も狭いため、通学する児童等の安全な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

- ◆十分な幅の歩道が整備され、通学する児童等の安全な通行空間が確保されます。



事業後のイメージ(一例)

事業の概要

- 事業箇所：前橋市富士見町時沢
- 事業内容：歩道整備 延長 900m
- 事業期間：令和6年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

歩道整備事業 全体延長 L=900m

今、何をしているか

令和6年度は、測量と設計を行います。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

事業完了 ●